

# 研究紀要 38

## 目 次

小原俊行	1
後期旧石器時代の石器製作技術の変化と古環境変遷の対応の解明に向けて —関東平野北西部における古環境分析を中心に—	
谷藤保彦	21
布目式土器の周縁 —群馬県内への広がり—	
大木紳一郎	31
群馬県における弥生時代後期の土器について	
友廣哲也	51
邪馬台国の時代と東国 —在地土器の変遷と人の移動の視点から—	
杉山秀宏	67
四戸古墳群について —群馬大学調査資料の紹介—	
石守 晃	87
東アジア出土の板状チター族弦楽器から見た大陸と列島の楽器認識 —中国の瑟と日本のやまと琴の形態の比較を通して—	
齊藤英敏	99
古代中国の牛馬耕と犁・マグワ	
梅村唯斗 山本直哉	115
埋蔵文化財調査成果の学校教育への活用について —発掘情報館の有効活用へ向けた「まいぶんワークシート」の提案—	

2020

公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団